

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 はこだて療育・自立支援センター はぐみ

公表日 令和 7年 2月 27日

利用児童数 37名

回収数 29名(78.3%)

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27	2	0	0	クラスの部屋以外にも、ホールや園庭を使用するなど、内容により活動がしやすいようさらに工夫していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	26	1	0	2	配置基準を満たしておりますが、今後より良い支援につながるよう、体制を工夫しながら進めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29	0	0	0	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29	0	0	0	
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	2	0	0	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	0	0	4	現在公表準備中ですので、準備ができ次第お知らせします。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29	0	0	0	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	0	0	0	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	0	0	0	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	0	0	3	活動プログラムについて、内容を工夫しながらすすめるとともに、保護者の皆様に活動内容をわかりやすく伝えるよう工夫します。
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	18	4	3	4	・一度幼稚園がこども園との交流の機会がありましたが、丁度風邪をひいてしまった。参加できず良い機会を逃してしまった。年に2回くらい交流のチャンスがあればありがたい。(すみません。私の健康管理不足が原因でしたが) 今年度は認定こども園との交流を、肢体不自由児の単独クラスを対象に1回実施しました。また、園外療育で他のお子さんのいる地域の遊び場にでかけました。今後も地域のお子さんと活動する機会を増やせるよう、他園との併用利用などをしていない、地域との関わりの少ないお子さんを中心に、やり方を工夫しながらすすめます。	
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28	1	0	0	わかりやすい書類にまとめるなどの工夫をしながら、丁寧に説明するよう心掛けます。	
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	0	0	0		
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	27	0	1	1	・ペアレントトレーニングがあればぜひ参加したいです。 ・研修会の日程をもっと早く連絡頂けると参加しやすいです。(仕事の休みを取れないため) ・機会がもっと増えると嬉しい。 保護者向け学習会は年間計画をたて、内容を工夫しながら実施しています。内容やお知らせ方法をさらに検討していきます。 ペアレントトレーニングは、親子クラスの一部で実施しました。必要な方にご参加いただける機会を検討するとともに、ペアレントトレーニング以外にも、個別での日々の相談の中で、具体的な関わり方をお伝えしていくなど工夫しながらすすめます。	
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	29	0	0	0	・連絡帳の書くスペースを増やしてほしい。発達に関しても共通理解しやすい工夫があると嬉しい。 一部のクラスで試行的に連絡帳を変更し、検討しています。連絡帳は情報共有するための大切な内容が含まれますので、見やすく、書きやすいように、また内容の充実に向けて工夫します。 発達状況の共通理解については、個別面談などの他の機会も合わせてすすめるよう工夫します。	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	2	0	0	・子どもがどう過ごしているかわかるように参観日のような日が欲しい。(子どもからは見えずこっそりでいいです)集団生活での問題点を先生たちと同じ視点で見たいので。	希望される方には、日常の支援の様子を室外からみていただくことも可能ですので、担任にお伝えください。 また、より気軽に参観できるような参観日の設定についても検討していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	1	0	1		お子さんや保護者の方のお話しをしっかり受け止めた上で、寄り添った支援ができるよう今後も心掛けていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	8	4	1	・保護者同士の交流はあまりないような気がします。	はぐみ独自の保護者会やきょうだい向けの特別なプログラム等は設定する予定はありませんが、保護者向け学習会や園外療育、行事などの機会を利用して、保護者同士が交流できる機会を設定するほか、きょうだいについても個別の関わりの中で相談を受け、各家庭の困り感やニーズを確認し、対応を検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	0	0	0		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	1	0	0		日頃から気軽にお話しいただけるよう配慮するとともに、こちらからお伝えする内容につきましては、ご理解いただきやすい方法を工夫していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22	6	0	1		月1回のクラスだよりや、その都度おたより等でお伝えしていますが、わかりやすく、必要な情報をお伝えできるよう工夫します。 自己評価の結果は年1回配布とホームページへの掲載で公表しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	1	0	1		各種マニュアル等についてははぐみに保護者閲覧用のファイルを用意しておりますので、来所の際などにご自由にご覧いただけます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	0	0	0		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	0	0	0		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	29	0	0	0		お子さまが安心して楽しく通所できるよう、内容や対応を工夫しながらすすめます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	26	1	0	2		
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	0	0	0	・いつもありがとうございます。	引き続き、支援の質の向上に努めます。